

令和2年度

# 高浜市保育サービス評価基準

高浜市保育サービス評価委員会

# 目 次

## 序章

1	第三者評価導入の背景	1
2	第三者評価とは	1
3	第三者評価基準について	2
4	第三者評価の方法等	3
5	第三者評価結果の公表	4
6	第三者評価結果の見方	4

## I 子どもの発達援助

### 1 発達援助の基本

- (1) 全体的な計画が、保育（教育）の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。…………… 5
- (2) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。…………… 5
- (3) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。…………… 6
- (4) 一人一人の子どもの発達状況、保育（教育）目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する職員に周知されている。… 6
- (5) 一人一人の子どもの発達状況、保育（教育）目標、保育の実際について話し合うための場としてケース会議や現職研修等を定期的かつ必要に応じて開催している。…………… 7

### 2 健康管理・食事

- (6) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。…………… 7
- (7) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。…………… 8
- (8) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、予防の対策が講じられており、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。…………… 8
- (9) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。…………… 9
- (10) 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。…………… 9
- (11) 食事を楽しむことができる工夫をしている。…………… 10

### 3 保育環境

- (12) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。…………… 11
- (13) 生活の場に相応しい環境とする取組みを行っている。…………… 12

## 4 保育内容

- (14) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。…………… 13
- (15) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。…………… 14
- (16) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。…………… 15
- (17) 身近な自然や社会と関われるような取組みがされている。…………… 16
- (18) さまざまな表現活動が体験できるように配慮されている。…………… 17
- (19) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。…………… 18
- (20) 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくりだせる環境が整備されている。…………… 19
- (21) 言葉を使って表現する意欲や態度を育てるように配慮している。…… 20
- (22) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮している。…………… 21
- (23) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。…………… 22
- (24) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。…………… 23
- (25) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境が整備され、保育の内容に配慮がみられる。(保育所のみ) …………… 24
- (25) 預かり保育のための環境が整備され、保育内容が充実している。(幼稚園のみ) …………… 25
- (26) 障がい児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。…………… 26

## Ⅱ 子育て支援

### 1 入園児の保護者の育児支援・保育援助

- (27) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。…………… 27
- (28) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。…………… 27
- (29) 子どもが発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。…………… 28
- (30) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。…………… 28
- (31) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談センターなどの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。…… 29

## 2 多様な保育ニーズへの対応

- (32) 多様な子育てニーズを把握するための取組みを行い、それを保育や支援に反映している。…………… 29
- (33) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取組みを行っている。…………… 30
- (34) 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との連携を配慮しながら行っている。…………… 31

## Ⅲ 地域の住民や関係機関・団体等との連携

### 1 地域の住民や関係機関・団体との連携

- (35) 保育所（幼稚園）の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。…………… 32
- (36) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。…………… 32
- (37) 育児相談などに際して、児童相談センターなどの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。…………… 33
- (38) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。…………… 33
- (39) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取組みを行っている。…………… 34
- (40) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。…………… 34
- (41) 中高校生などの保育体験の受け入れについて、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。…………… 35

### 2 実習・ボランティア

- (42) 実習生の受け入れについて、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。…………… 36
- (43) ボランティアの受け入れについて、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。…………… 36

## Ⅳ 運営管理

### 1 基本方針

- (44) 保育所（幼稚園）の保育（教育）理念及び基本方針が明文化されている。…………… 37
- (45) 保育（教育）理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取組みを行っている。…………… 38

## 2 組織運営

- (46) 保育の質の向上や改善のための取組みを、職員参加により、行っている。  
..... 39
- (47) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。  
..... 39
- (48) 職員の研修ニーズを分析し、職員に適切な研修機会を確保している。  
..... 40

## 3 守秘義務の遵守

- (49) 守秘義務の遵守を周知している。 ..... 40

## 4 情報提供・保護者の意見の反映

- (50) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。  
..... 41
- (51) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取組みを行い、その  
意向に配慮している。 ..... 42

## 5 安全・衛生管理

- (52) 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。  
..... 43
- (53) 事故防止のための具体的な取組みを行っている。 ..... 43
- (54) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施さ  
れている。 ..... 44

- \* 保育所（幼稚園）における保育サービスの総合所見 ..... 45